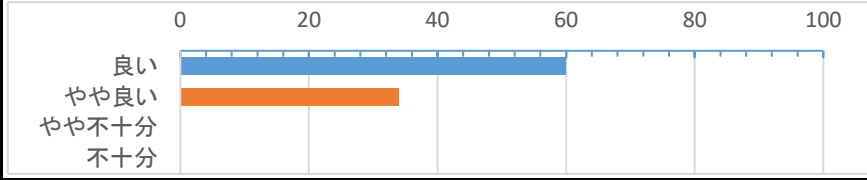


# 令和6年度 学校評価(職員)

県立名護特別支援学校

1	<b>学校教育目標</b> 学校教育目標の具現化向け教職員が一体となって取り組んでいるか。			良い	51
	やや良い	40			
	やや不十分	3			
	不十分	0			
2	<b>教育課程</b> 教育課程は、幼児児童生徒の実態等に即し、適切に設定されているか			良い	48
	やや良い	34			
	やや不十分	3			
	不十分	0			
3	<b>年間指導計画</b> 年間指導計画は、幼児児童生徒の実態等に即し、適切に設定されているか。			良い	48
	やや良い	35			
	やや不十分	1			
	不十分	1			
4	<b>個別の指導計画</b> 個別の指導計画は、幼児児童生徒の実態等に即し、適切に設定されているか。			良い	45
	やや良い	46			
	やや不十分	3			
	不十分	0			
5	<b>個別の教育支援計画</b> 個別の教育支援計画は、保護者や関係機関等と十分連携が図られ設定されているか。			良い	52
	やや良い	41			
	やや不十分	1			
	不十分	0			
6	<b>教育計画</b> 幼児児童生徒の実態等に即し、目標や支援方法等に関して、学部や学年会・教科会・ケース会議等において教育計画が十分話し合われているか。			良い	56
	やや良い	35			
	やや不十分	3			
	不十分	0			
7	<b>指導体制</b> 学年や学習グループ等で教材研究や指導法等を共通理解し、連携を図りながら授業に臨んでいるか。			良い	54
	やや良い	33			
	やや不十分	6			
	不十分	1			

8	<b>学習指導</b> 幼児児童生徒の実態に応じた教材教具等を工夫し、分かりやすい授業展開をしているか。			良い	46
	やや良い	42		やや不十分	6
9	<b>家庭との連携</b> 保護者等に対し、幼児児童生徒のニーズ等を捉え連携を図り、説明責任を果たす等の対応がなされているか。			良い	57
	やや良い	35		やや不十分	2
10	<b>家庭との連絡体制</b> 連絡システム等を活用し、日々の諸連絡、スクールバス運行情報、おたより等の配布など家庭との連絡体制の効率化が図られているか。			良い	58
	やや良い	32		やや不十分	4
11	<b>関係機関との連携</b> 関係機関等に対し、幼児児童生徒の実態やニーズ等を捉え連携を図っているか。			良い	54
	やや良い	34		やや不十分	5
12	<b>交流教育及び共同学習</b> 保護者との協力のもと、学校間交流や居住地校交流等を推進しているか。			良い	56
	やや良い	34		やや不十分	4
13	<b>就学指導（支援）及びセンター校的役割</b> 校内及び地域のセンター校的役割を担い、就学指導（支援）や教育相談の充実に努めているか。			良い	60
	やや良い	32		やや不十分	2
14	<b>進路指導</b> 卒業後に向けた課題意識や就業体験等適切に取り組まれているか。			良い	55
	やや良い	33		やや不十分	6

15	校内研修 計画的に取り組み、職員の専門性や指導力の向上が図られているか。		良い	56
	やや良い		33	
			やや不十分	5
			不十分	0
16	自立活動 自立活動に関する専門的知識の共通理解や教育実践が行われているか。		良い	31
	やや良い		43	
			やや不十分	16
			不十分	4
【回答】 課題が明るみになり職員からの改善案も多数出ていることから、次年度の校内研修のテーマとして取り上げ、全校体制で取り組んでみてはいかがでしょうか。				
17	校務分掌 適材適所に配置され、機能化された運用がなされているか。		良い	43
	やや良い		43	
			やや不十分	7
			不十分	1
【回答】 現体制になって二年目が経過しました。その中で出てきたメリット・デメリットを整理し、継続すべきこと、改善すべきところを明確化して校務分掌検討委員会で検討していきたいと思います。				
18	職員会議等 職員会議等の諸会議は、学校運営や学部運営等を共通理解し、効率的に機能しているか。		良い	60
	やや良い		34	
			やや不十分	0
			不十分	0
19	緊急・救急体制 非常時及び緊急時に敏速かつ適切な対応ができる体制になっているか。		良い	64
	やや良い		29	
			やや不十分	1
			不十分	0
20	健康・安全・給食 幼児児童生徒の健康・安全・給食指導に関して、各部署と連携を図りながら十分配慮された取り組みがされているか。		良い	70
	やや良い		24	
			やや不十分	0
			不十分	0

21	教育環境 校内緑化や危険箇所のチェック、職員の対応等、教育環境が充実しているか。			良い	57
	やや良い	36			
	やや不十分	1			
	不十分	0			

22	職場環境 教育上の課題や悩み等について、職員が相談し合える雰囲気職場になっているか。			良い	45
	やや良い	44			
	やや不十分	3			
	不十分	2			

23	施設・設備 教育活動に必要な施設・設備は充実しているか。			良い	34
	やや良い	47			
	やや不十分	11			
	不十分	2			

**【回答】**

施設設備面に関しては、県の予算編成との兼ね合いがあり、すべての要望をすぐに解決できるというお約束ができないことが現状です。しかし、学校としては引き続き県には改善の要望を出し続けていきたいと思ひます。

24	PTA活動 保護者と職員が協力し、充実したPTA活動として取り組まれているか。			良い	25
	やや良い	54			
	やや不十分	14			
	不十分	1			

**【課題・要望】**

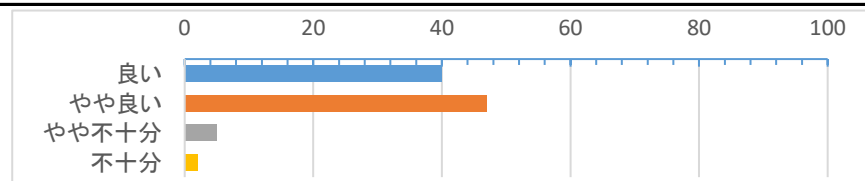
- ・今年度もなごく祭りの運営は職員が行っていたため、保護者主体の運営に変えた方が良いと思ひます。祭りという形にこだわらず、保護者と生徒が参加してのスポーツレク大会なども良いと思ひます。
- ・職員主体の活動になっている。
- ・保護者の活動が中々見えてこない。コロナ後で活動を縮小しているのか？だとしたら名護特祭りも無くしていいのでは？
- ・行事の精選を行う必要があるのでは。
- ・卒業式後に「卒業生を祝う会」をPTAで実施しているが、職員が主体となって行っていると聞いた。それではPTA活動ではないように思える。
- ・保護者の参加が少なく、職員が動いている感じがする。もっと保護者をまきこんだPTA活動にしなければいけないと思ひます。
- ・保護者が特定の方しか関わっていない。保護者の参加率が課題。
- ・保護者と共同で進めていない行事は無くして良いと思ひます。

**【回答】**

PTAの活動については、児童生徒、保護者、学校が協力して円滑な運営をしていくことが理想となっていますが、本校については校区が広く気軽に集まりにくいこと、一番は世の中のコロナ禍以降の生活様式や価値観の変化が現在の状況の大きな要因だと考えられます。今後は、以前の活気に戻すことも大事ですが、今の時代に合った取り組み方を模索しながら整理していかなければならないこともあろうかと考えます。その方法をPTA役員や評議員の方々と共にアイデアを出し合っていくことが結果的に今後の取組のアップデートとなると思ひます。令和8年度の創立50周年事業もありますので、PTA活動の活気を戻していくことが喫緊の課題ですが、アイデアの一つとして、まずは、各学部の小さな集団(学級・学年懇親会などの保護者交流)の取組からはじめてみて、保護者同士のつながりをつくり、徐々に輪を大きくしていくなど草の根運動的な取組が必要かと考えます。

職員間の連携

各学部や部署の連携が図られ、一貫性のある取り組みがされているか



良い	40
やや良い	47
やや不十分	5
不十分	2

【課題・要望】

25

- ・全体に周知が必要なことが周知されていないことがある。
- ・mailなどの機械的なやり取りだけでなく、顔を合わせて会話することも必要。

【回答】

働き方改革の一環で全体的に会議等を削減し、Teamsを活用して情報発信をすることで職員一人一人が自分の時間を作れるような体制づくりをしていますが、その反面、他人の動きや考え方が見えづらくなっていることもその副作用として出ていることも事実としてあります。また、本校職員の課題として、Teamsや楽メなどにあげられている情報の見落としが多いことがあげられます。その課題をクリアするためには、職員一人一人が自覚を持って時代に合わせた新しい仕事の形に順応していくしかないと思います。現実的なコミュニケーションの取り方としては、「Teams(楽メ)にあがっている情報見た?ちゃんと見ないと!」などお互いに確認し合ったり、その内容について隣同士の話にしたりなどして情報ロスを補い合うことかと考えます。